

>>> 図書探訪 いわきの人物 教育編<<<

室 桜関 むろ・おうかん 文政元年(1818)―明治18年(1885)

室桜関は、磐城平藩の城下、白銀町(現在のいわき市平)に生まれました。名前は克、桜関は号。初め藩士・松本茂貞に学び、後に神林復所の門に入りました。天保6年(1835)に水戸の会沢正志斎の下で経史を修め、同13年、儒者見習となり、江戸藩邸と藩校・施政堂で藩士の教育にあたりました。嘉永2年(1849)、長沼流兵学を学んで藩の兵制を改革。藩主・安藤信正の信任厚く、幕閣にあった信正の補佐役として貢献しましたが、慶應4年(1868)の戊辰戦争では桜関の非戦論は藩の方針とはなりません。維新後は、明治6年(1873)に四倉小学校の初代校長、その後は中平窪に私塾「培根塾」を開き、後進の指導に努めました。

馬上孝太郎 もうえ・こうたろう 明治6年(1873)―昭和20年(1945)

馬上孝太郎は、中島村(現在のいわき市小名浜)に生まれました。小名浜小学校の恩師・松井秀英の援助を受け、明治23年(1890)、福島師範学校(現在の福島大学)に進学し4年間首席で通し卒業しました。同28年、東京高等師範学校に進学、卒業後は秋田県師範学校で3年半教鞭をとりました。同35年、東京に戻り東京高等師範学校助教授に、同38年には学習院教授になり、初等科5年、女子部(後に女子学習院)8年の13年間勤めました。大正13年(1924)に再び、東京高等師範学校に教授で復帰、昭和16年(1941)に退官するまで「継続は力なり」「結束は力なり」「青年は一步前へ」などの標語をかかげて生徒の教育指導にあたりました。

川嶋至善 かわしま・しぜん 嘉永3年(1850)―大正6年(1917)

川嶋至善は、磐城平藩の重臣・山田勘兵衛の10男で生まれました。15歳の時に川嶋家の養子となり、元治元年(1864)に川嶋家(石高140石)を相続し、その4年後の戊辰戦争では転戦し、仙台で西軍に降伏、平で謹慎生活しました。平藩が復活した時は、藩校・佑賢堂で「句読」を教授しますが、廃藩置県により職を失いました。明治8年(1875)に上京、警視庁に勤め西南の役に従軍、同職は同25年に退職。2年後、好間村で恩給生活に入りますが、明治35年(1902)、平町の町長に就任。同37年、県・郡が郡立の設立に消極的だった「高等女学校」を、同年7月、私立で「磐城女学校」(旧城跡)を開校させ、初代の校務掌理につきました。

近藤広記 こんどう・ひろき 明治24年(1891)－昭和56年(1981)

近藤広記は、鹿島村(現在のいわき市鹿島町)に生まれました。大正3年(1914)に福島師範学校(現在の福島大学)を卒業後、東京美術学校(現在の東京芸術大学)で学び、同9年に、旧制磐城中学校(現在の磐城高校)に着任しました。磐城中学校には、「X会」という美術愛好会が大正2年に結成され、草創のメンバーに近藤の弟がいたことから、近藤は福島師範の頃から関わっていました。近藤は、「私の使命は凶画教育にある。この科の開発振興にある。」と美術教育に情熱を燃やしました。大正11年(1922)、石城美術研精会(後に美友会)の副会長に選ばれ、同15年からはX会主催で石城郡内小学校児童画展を行うなど、美術の啓蒙に取り組みました。

大和田豊吉 おおわだ・とよきち 明治元年(1868)－昭和12年(1937)

大和田豊吉は、上高久村(現在のいわき市平上高久)に生まれました。学業を終え、16歳で小学校教員になり、明治30年(1897)から同45年の15年間は高久尋常高等小学校の校長兼訓導を務めました。明治45年に赤井尋常小学校の校長になりますが、大正2年(1913)に退職し、私立「磐城佑賢学舎」を設立しました。目的は、石城郡各小学校から無資格教員を無くすための准教員養成、師範学校・中学校・高等女学校の入学準備教育、市町村の中堅人物の養成でした。教育方針は「道徳を尊び、法律を守り、今日の進歩せる知識を応用して、十分に活動する人物を造ろうとする」ものでした。また、図書館設立や高等女学校の設置に推進の意見を展開しました。

磐城佑賢学舎 いわきゆうけんがくしゃ

大正2年(1913)、5月17日に私立学校設立が認可され、同日、平町字久保町・泉蔵院を間借りして開校しました。6月には大和田が学舎長に就任、7月からは、平第一尋常高等小学校校長・武川教義と平町長の協力により同校の校舎の一部を借りての授業でした。9月17日、同校の講堂にて開校式。翌3年4月、平町才樋小路の鶴亀屋の5階に移動するという不安定な立ち上がりでしたが、同4年7月に杉平に校舎を建て、同12年(1923)には創立10周年記念として六間門に校舎を新築しました。

昭和16年(1941)の生徒募集には「校史三十年/卒業生4千余名」「銃後青少年練成の道場」とあり「中等科100名・専修科100名・教員養成科50名」の募集をしていましたが、戦時中の教育機関の統廃合により、同18年度を最後にその役割を終えたのでした。

>>> 参考文献 <<<

- ◆「磐城平藩儒者 桜関室直養伝」諸根樟一 室桜関先生伝刊行会 昭和9年 (K/289/△)
- ◆「桜関詩鈔(上)」室直養 室直與・神谷氏興 明治24年 (K/919/△)
- ◆「桜関詩鈔(下)」室直養 室直與・神谷氏興 明治24年 (K/919/△)
- ◆「磐女高55年史」 「磐女高55年史」編纂委員会
福島県立磐城女子高等学校 昭和34年(K/376/イ)
- ◆「磐女70年のあゆみ」創立70周年記念行事実行委員会記念誌部会
福島県立磐城女子高等学校 昭和50年 (K/376/イ)
- ◆「磐女八十年のあゆみ」福島県立磐城女子高等学校 昭和59年 (K/376/イ)
- ◆「桜丘の百年」福島県立磐城桜が丘高等学校創立百周年記念事業実行委員会
福島県立磐城桜が丘高等学校創立百周年記念事業実行委員会 平成17年 (K/376/フ)
- ◆「参考綱目体日本歴史 全」馬上孝太郎 目黒書店 明治42年三版
- ◆「創立六十年 東京文理科大学 東京高等師範学校」東京文理科大学 昭和6年
- ◆「中等教育研究」6巻第2号 東京高等師範学校附属中学校内中等教育研究会 昭和12年
- ◆「記念志」馬上先生教育功勞記念会 昭和17年
- ◆「名溪人物志」名溪会 講談社 昭和47年
- ◆「潮香 小名浜第一小学校100年史」小名浜第一小学校100年史編纂委員会
小名浜第一小学校 昭和48年 (K/376/才)
- ◆「磐城中学校 校友会誌」第23号 福島県立磐城中学校校友会 大正15年 (K/376/イ)
- ◆「磐城中学校 校友会誌」第27号
福島県立磐城中学校校友会 昭和5年 (SK/376//27)
- ◆「磐城中学校 校友会誌」第29号
福島県立磐城中学校校友会 昭和7年 (SK/376//2)
- ◆「第四十三回 卒業記念写真帖」福島県立磐城中学校 昭和18年
- ◆「磐高六十年史」福島県立磐城高等高校六十周年記念事業委員会磐高六十年史編纂部
福島県立磐城高等高校六十周年記念事業委員会 昭和30年 (KS/三猿/376/イ)
- ◆「磐高八十五年のあゆみ」磐高八十五年校舎改築落成記念事業実行委員会八十五年誌部会
磐高八十五年校舎改築落成記念事業実行委員会 昭和54年 (K/376/イ)
- ◆「創立百年」福島県立磐城高等高校創立百周年記念事業実行委員会百年誌編集委員会
福島県立磐城高等高校同窓会 平成8年 (K/376/イ)

- ◆「いわきの作家たち」いわき市立美術館　いわき市立美術館　昭和62年（K/780./イ）
- ◆「郷土誌（その一）赤井小学校」赤井小学校　大正元年（K/210.1/キ-M）
- ◆「郷土誌　高久小学校」高久小学校　大正元年　15年増補（K/210.1/キ-M）
- ◆「佑賢学報　今上天皇陛下　御大典奉祝記念」創刊号　大和田豊吉
磐城佑賢学舎出版部　昭和3年（K/370/オ）
- ◆「磐城信用録」吉村松三郎　東北実業新聞社　昭和4年（K/281/イ）
- ◆「磐城毎日新聞」　昭和16年3月
- ◆「福島民報磐城夕刊」　昭和17年3月　昭和18年3月
- ◆「近代いわき経済史考」斎藤伊知郎　いわき短大　昭和51年（K/332/サ）
- ◆「図説いわきの歴史」小野一雄　郷土出版社　平成11年（K/210.1-1/イ）
- ◆「いわきふるさと大百科　決定版」監修・里見庫男　郷土出版社　平成19年（K/210.1-1/イ）
- ◆「いわき市史・第6巻　文化」いわき市史編さん委員会　いわき市　昭和52年（K/210.1/イ）
- ◆「いわきの人物誌（上）」いわき地域学会　いわき市　平成4年（K/281/イ）
- ◆「いわきの人物誌（下）」いわき地域学会　いわき市　平成5年（K/281/イ）
- ◆「福島県教育史」福島県教育会　福島県教育会　昭和9年（K/372/フ）
- ◆「福島県教育史」　第一巻　福島県教育センター　福島県教育委員会　昭和47年（K/372/フ）
- ◆「福島県教育史」　第二巻　福島県教育センター　福島県教育委員会　昭和48年（K/372/フ）
- ◆「福島県教育史」　第三巻　福島県教育センター　福島県教育委員会　昭和48年（K/372/フ）
- ◆「福島県教育史」　第四巻　福島県教育センター　福島県教育委員会　昭和49年（K/372/フ）
- ◆「福島県教育史」　第五巻　福島県教育センター　福島県教育委員会　昭和56年（K/372/フ）
- ◆「義務教育九〇年史」いわき地区小学校　いわき地区小学校校長会　昭和38年（K/372/ギ）
- ◆「福島県小学校教育百年史」福島県小学校長会　福島県小学校長会　昭和46年（K/372/フ）

会期　平成24年(2012)1月7日(土)―3月25日(日)
会場　いわき総合図書館5階　企画展示コーナー